

ニュース・ターミナル (トラック協会ニュース) NEWS 2018.2.1-2.15

協全 平成28年度出捐金事業について実績評価を実施



第12回運輸事業振興助成交付金出捐金事業評価機関会議(2月8日、全協協)

第12回運輸事業振興助成交付金出捐金事業評価機関会議(委員長・杉山武彦(公財)高速道路調査会理事長)が、2月8日に行われた。

評価機関会議

平成28年度における同事業に係る評価を実施した。評価対象事業項目と評価結果は次の通り。

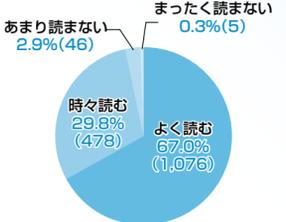
「広報とらつく」読者アンケート結果

9割を超える読読率に

このほど実施した機関紙「広報とらつく」読者アンケートについては、1,624人の方から回答をいただきました。

「広報とらつく」読読状況

(有効回答数1,605)



※グラフ中の()内は人数

『広報とらつく』に関する主な意見

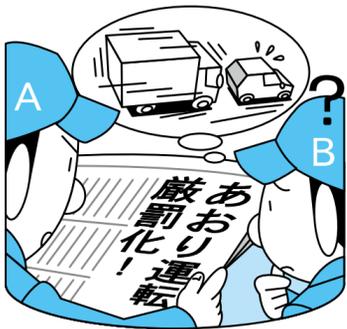
- 記事の内容が勉強・参考になる。
他社の取り組み事例が参考になる。
業界の動向が分かり、大変参考になる。
いつも楽しみに読んでいます。
社内でも活用し、役に立っている。
「法令〇×クイズ」「安全運転教室」等のコラムを社内のミーティングで活用している。
「危険予知訓練(KYT)シート」を社内の安全教育に利用している。
今後も良い紙面づくりを期待している。
内容や文章が良い。
文章が分かりやすく、まとまりが良い。
重点部分の色分けを、もう少し読みやすくしてほしい。
ドライバーでも読みやすく、そのまま掲示板に貼れる一面などがあればよいと思う。
「タイヤケア」「危険予知訓練(KYT)シート」「安全運転教室」等のコラムを安全教育に活用するため、PDF等でダウンロードできるようにしてほしい。
労務管理、運行管理について詳しく掲載してほしい。
生産性向上など、もっと経営に関する記事を掲載してほしい。

平成26年4月調査以来のトラック運送業界の景況感

2月9日、平成29年10月12月の景況感(速報)を発表した。トラック運送業界では、燃料価格上昇や労働力不足等によるコスト増加の影響を受け、経営損益は

その結果、景況感の判断指標は前回のマイナス2.7から14.9ポイント改善して2.2となり、26年4月調査以来のプラス圏に回復した。

トラックドライバーのための安全運転教室



性帯有者)として免許処分を受けることもある。この場合、6か月を超えない範囲内での免許となっている。

【妨害を目的とする運転の態様と違反の種別】

Table with 2 columns: 運転の態様(例) and 違反の種別(道路交通法). Rows include: 前方の自動車に激しく接近し、もっと速く走るよう挑発する (車間距離保持義務違反), 危険防止を理由としない、不必要な急ブレーキをかける (急ブレーキ禁止違反), 後方から進行してくる車両等が、急ブレーキや急ハンドルで避けなければならないような進路変更を行う (進路変更禁止違反), 左側から追い越し (追越しの方法違反), 夜間、他の車両の交通を妨げる目的でハイビームを継続する (減光等義務違反), 執拗にクラクションを鳴らす (警告器使用制限違反), 車体を極めて接近させる幅寄せ行為を行う (安全運転義務違反)



第62回広報委員会(2月7日、全協協)

2月7日、第62回広報委員会(小林和男委員長)が開催された。

平成30年度事業計画案などを承認

建設業に使用する営業用大型タンク車に対し表示番号指定を追加

議事では、平成29年度事業の進捗状況や30年度事業計画案等について審議し、いずれも原案通り承認した。

改正標準引越運送約款

1月31日に一部改正・公布となった、標準引越運送約款・標準貨物軽自動車引越運送約款・標準貨物自動車引越運送約款(引越約款)について、国土交通省では今後、標準引越運送約款に係るQ&Aなどを公表し、解釈を示すこととした。

降雪等を踏まえ協力依頼

国土交通省は2月8日、全日本トラック協会に対して、「平成30年2月1日からの降雪等を踏まえたトラックの輸送確保について」協力依頼を行った。国交省では、2

ALC-miniIV printer advertisement with image and contact information for Tokai Electronics Co., Ltd.

「働き方改革」関連法案が国会で審議されている。...

浴室・女子シャワー・コインランドリーがリニューアル

全協協行予定

経営のヒント

物流ジャーナリスト 森田 富士夫

中小でも週休3日正社員制を導入

法令クイズ (警音器編) with 7 questions and answers regarding emergency sirens.

「働き方改革」関連法案が国会で審議されている。...

輸送効率化特集①

今こそ輸送の効率化に正面からの取り組みを!

トラック・バス・タクシーの働き方改革

「直ちに取り組む施策」(抜粋)

ー長時間労働にブレーキ、生産性向上にアクセルー

I. 長時間労働是正のための環境整備

①労働生産性の向上

- 短い時間で効率的に運ぶ一様なムダの解消
 - 「荷待ち時間」削減: トラックの予約調整システムの導入促進☆
 - 「荷役時間」削減: パレット化等による機械荷役への転換促進☆
 - 「宅配の再配達」削減: オープン型宅配ボックスの導入促進☆
 - 「走行時間」削減: 高速道路の有効活用
- たくさん運んで、しっかり稼ぐ
 - ダブル連結トラックの導入促進☆
 - トラック・バス・タクシー事業の「かけもち」制度化☆
- 運転以外の業務も効率化
 - ICTを活用した運行管理の効率化☆

②多様な人材の確保・育成

- 力仕事・泊まり勤務等からの解放
 - 荷役の機械化支援☆、トラック・高速バスの中継輸送☆、SA・PAの大型車駐車スペース不足対策
- 誰でも働きやすい職場づくり
 - 女性が働きやすい職場環境の整備

③取引環境の適正化

- 荷主・元請の協力の確保
 - 荷主勧告制度の運用見直し☆、不適切な取引条件の改善に向けた取組
- 運賃・料金の適正收受
 - 荷役等の運送以外の役務の対価の取組

☆を付した施策は「働き方改革実行計画」(平成29年3月)策定以降の新規施策
 ※を付した施策は強化施策
 出典:自動車運送事業の働き方改革に関する関係府庁連絡会議(平成29年8月)公表資料より抜粋

トラックドライバー不足は、一般社会にも認知されるほど重要な問題になっています。トラック運送事業者にとっては、経営資源である「ヒト・モノ・カネ」の「ヒト」が確保できないことは、運送サービスを提供できなくなる危険性があります。また輸送サービスが提供されなければ、経済活動が成り立たないため、荷主企業や一般消費者にとっても大きな問題であることは言うまでもありません。1月下旬の首都圏での積雪や2月上旬の北陸での豪雪などで、物流が滞ることで不便さを、我が国全体で認知されたのではないでしょ

行政が示している具体的な施策(左表)には、労働時間の短縮等に向けた「トラックのバース予約調整システム」の導入促進(「手待ち時間の削減」)、「農林水産物・食品物流のパレット化等の促進」(「荷役の時間削減」)が挙げられています。今回は、特にこの生産性向上に向けた輸送効率

化の必要性と現状、今後の対応等について考えてみたいと思います。もちろん、これまでもトラック運送事業者も荷主も輸送の効率化に取り組んできました。先の「中継輸送」や「ダブルトラック」「フルトレーラー」などは、以前から必要性や効果がいわれてきました。しかし、例えば中継輸送は荷物やトラックがうまくマッチングしない、フルトレーラーは荷物が集まらない、フルトレーラーで

「他産業並み労働条件への改善」「少ない人数で輸送できる仕組み作り」

「物流の「生産性向上」と「働き方改革」双方必要」

「働き方改革」双方必要

「ドライバー確保に向けての対応」

「少ない人数で輸送できる仕組み作り」

「働き方改革」双方必要

「他産業並み労働条件への改善」

「少ない人数で輸送できる仕組み作り」

「働き方改革」双方必要

「他産業並み労働条件への改善」

「少ない人数で輸送できる仕組み作り」

「働き方改革」双方必要

寄稿

株式会社 日通総合研究所

リサーチ&コンテンツユニット ユニトリリーダー ユニトリリーダー 大島 弘明

トラック運送業界の喫緊の課題となっている「トラックドライバーの長時間労働」と「ドライバー不足」。これらを解消させるためには、輸送の効率化が避けては通れない。各物流事業者においても、輸送の一層の効率化を目指した施策が現在進められている。

そこで、「広報とらつく」では、トラック運送業界における輸送効率化を目指すための様々な取り組みを紹介し、その現状や輸送効率化の効果を、現状における課題、また今後の展開などについて取り上げていく。第1回目となる今回は、(株)日通総合研究所の大島弘明氏に、「輸送効率化に向けた取り組みの現状と今後の可能性」についてご寄稿いただいた。

政府が積極的後押し

今、その後押しを、政府が積極的に実施し始めています。具体的には「総務省の働き方改革」や「国土交通省の働き方改革」など、まさに生産性向上と労働条件の改善に向けた取り組みが、政府の主導で進められている「働き方改革」の取り組みの一例として紹介されています。

しかし、ドライバーの「労働条件の改善」や「輸送の仕組みの見直し」には、発着荷主の理解と協力が必要不可欠でもあります。事業者の自助努力にあり



政府の主導で進められている「働き方改革」。平成29年6月21日開催の「第2回生産性向上国民運動推進協議会」でトラック運送業界における長時間労働の改善・生産性向上に向けた取り組み事例を報告した

輸送効率化に4つのメニュー その現状と実現可能性

現在注目されている「中継輸送」で、今後それぞれその事例等が紹介される「ダブルトラック」「自動運転」「フルトレーラー(海上輸送・鉄道輸送)」について、この「広報とらつく」

(1) 中継輸送

過去にも「広報とらつく」で紹介されています。中継輸送とは、例えばドライバーで行うので

は、以前から実施例があるように、この方式のメリットは、ドライバーを途中で交替させることで長時間労働を抑えたり、途中で中継(UTAイン)することで、毎日出発地(自宅)に戻ることでできることなどが挙げられます。

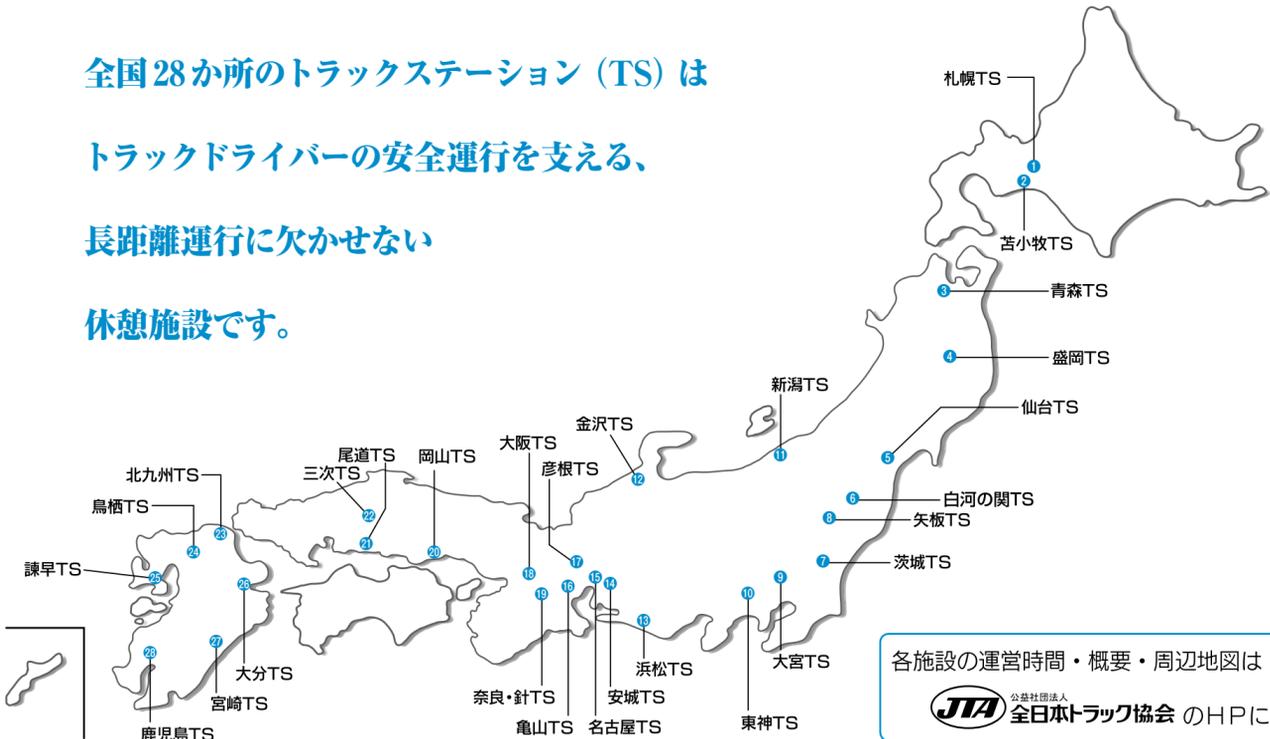


中継地点でトレーラを切り替え、他のトレーラにトレーラーヘッドを連結して出発地点に帰る方式の中継輸送を行う鴻池運輸株

筆者も中継輸送の経験がありますが、半信半疑で担当したドライバーから「毎日自宅に帰ることができ、トラックの寝台ではなく自分の布団で寝ることができるのが本当によい」との感想を言われた経験があります。

安全運行のオアシス トラックステーション

全国28か所のトラックステーション(TS)は
 トラックドライバーの安全運行を支える、
 長距離運行に欠かせない
 休憩施設です。



各施設の運営時間・概要・周辺地図は

JTA 全日本トラック協会 のHPに掲載



名称	所在地	電話番号	駐車台数
1 札幌	北海道札幌市厚別区厚別東5条1-1-2	011-897-9101	39
2 苫小牧	北海道苫小牧市ウトナイ北11-11-33	0144-55-7491	80
3 青森	青森県青森市大字荒川字品川110-1	017-729-2000 (公社)青森県トラック協会	41
4 盛岡	岩手県滝沢市菓子960-4	019-688-1514	39
5 仙台	宮城県仙台市宮城野区苦竹4-1-15	022-232-9336	39
6 白河の関	福島県白河郡泉崎村大字泉崎字夏計15-1	0248-21-7167	45
7 茨城	茨城県小美玉市西郷地字新田1390	0299-48-3455	30
8 矢板	栃木県矢板市乙畑440-2	0287-48-1919	46
9 大宮	埼玉県さいたま市西区三橋6-699-1	048-623-6815	41
10 東神	神奈川県大和市上草柳588	046-261-1100	95
11 新潟	新潟県新潟市西区山田196-1	025-233-6961	52
12 金沢	石川県金沢市千木町ル21-1	076-257-2755	45
13 浜松	静岡県浜松市東区流通元町2-3	053-421-5311	116
14 安城	愛知県安城市尾崎町大綱19-1	0566-98-8823	74
15 名古屋	愛知県名古屋港区藤前3-601	052-303-2188	97
16 亀山	三重県亀山市小野野原口586-4	0595-82-3935	82
17 彦根	滋賀県彦根市鳥居本町字むさ満2337-1	0749-26-0156	53
18 大阪	大阪府寝屋川市木屋元町20-1	072-832-2362	80
19 奈良・針	奈良県奈良市針町487-1	0743-82-0622	60
20 岡山	岡山県岡山市中区倉富285-19	086-277-4055	53
21 尾道	広島県尾道市高須町字オケ久保1193-3	0848-46-1882	37
22 三次	広島県三次市西酒蔵町船所1468	0824-63-0025	30
23 北九州	福岡県北九州市小倉北区東港1-3	093-581-5031	63
24 鳥栖	佐賀県鳥栖市永吉町字来帰1617-1	0942-83-7035	47
25 諫早	長崎県諫早市貝津町1051-12	0957-26-8228	45
26 大分	大分県大分市大字上戸字宇土ノ口6045-2	097-597-6233	43
27 宮崎	宮崎県児湯郡新富町大字三納代字畑中1765-1	0983-33-0880	18
28 鹿児島	鹿児島県鹿児島市西別府町2941-19 (流通業務団地内)	099-281-5960	50

*駐車台数は大型車とトレーラの台数の合計。なお、諫早TSは5台の中型車を含む。

現在 通常の大型トラック(10トラック)



約12m

今後 ダブル連結トラック:1台で2台分の輸送が可能



特車許可基準の車両長を緩和
(現行の21mから最大で25mへの緩和を検討)



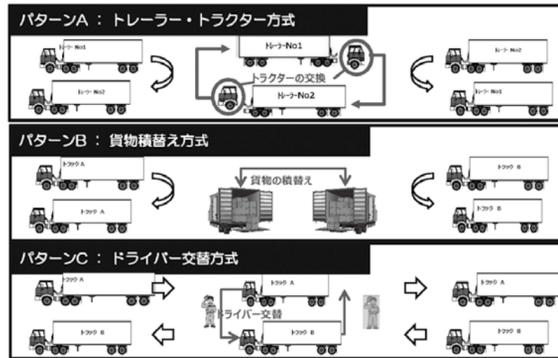
走行中のダブル連結トラック(25m車両)

新東名高速道路を中心とするフィールドで実験中(H28.10~)、H30年度に本格導入予定

出典:国土交通省

(2)ダブル連結トラック

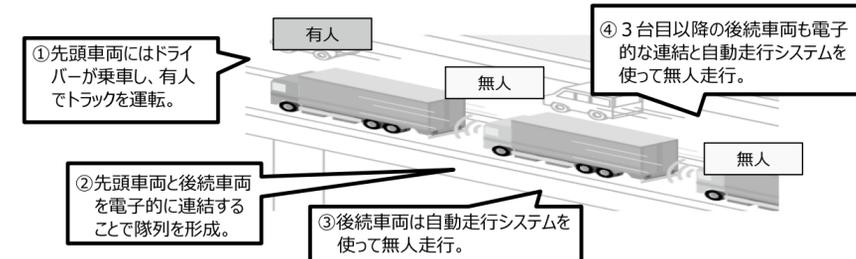
中継輸送のイメージ図



出典:「中継輸送の実施に当たって(実施の手引き)」平成29年3月、国土交通省

自動隊列走行のイメージ図

走行イメージ



出典:国土交通省ホームページより

(3)自動運転

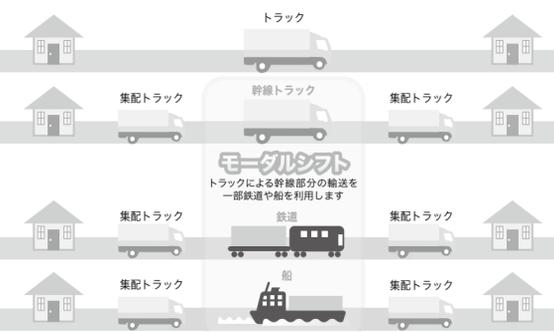
中継方法としては、①ドライバーが交替する方... ②トレーラーヘッドを交換する方法... ③荷物を積み替える方法... ④3台目以降の後続車両も電子的な連結と自動走行システムを使って無人走行。

(4)モーダルシフト(海上輸送・鉄道輸送)

フルトレーラを活用することで、通常の大型10トラック2台分を1人のドライバーで輸送する... 現在のトラックの全長規制は21mですが、現在全長を25mへ緩和することを検討しており、昨年の秋からヤマト運輸(株)や福山通運(株)では、全長25mのダブル連結トラックの研究を立ち上げ、後

トラック輸送に関する自動化は、①トラックの自動隊列走行、②トラックの自動運転、③トラックの自動走行... トラックの長距離輸送を海上輸送や鉄道輸送に代えていくとするモダリティシフトも、以前からCO2排出量の削減等の効果を期待され、取り組まれてきました。

モーダルシフトのイメージ



ドライバーの長時間労働削減に有効なフェリー航送



北越急行(株)と佐川急便(株)は、平成29年4月から新潟県南魚沼市の六日町駅~同県上越市のうらがわら駅間で貨客混載事業に取組んでいる

新たな発想での輸送の仕組み作りを

繰り返しのようになります。今こそ、輸送の効率化が、トラック運送事業者にとって追い風が吹いているように感じます。

7面に詳細。予定通り少ない人数のドライバーでの運行が可能となる効果が期待されます。また、②ラストワンマイル自動運転は、中山間地域の「道の駅」等を拠点とした自動運転サービスの実験・実装が始まっています。人へのモビリティを対象にしており、例えば宅配便や農産物の集出荷等への利用が想定されています。中山間地域での輸送の効率化策として期待されます。



UD TRUCKS



人を想い、先を駆ける。

生産性

より多く、より効率的に。生産性を高める優れた積載性能。

新型Quonは、荷役性、架装性を考慮した上で、フレームの強度を維持しながら車両全体にわたる軽量化を達成。積載能力をさらに向上させています。"積む" "運ぶ"の性能を高めた優れた積載性により輸送の効率化を実現し、お客様に「一歩先を行く生産性」を提供いたします。



パーフェクトQuon(積載タイプ)

ご要望の仕様にお応えする「パーフェクトQuon」

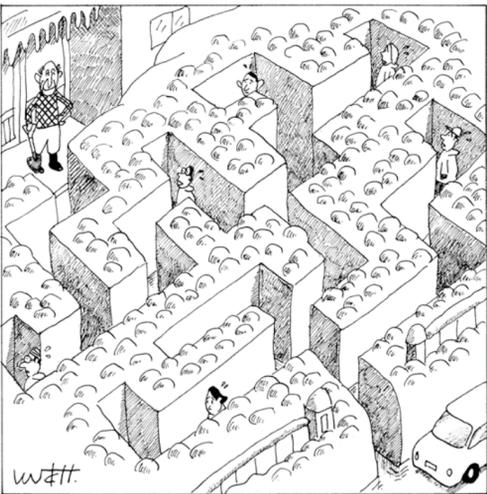
積載性、荷役性を向上させた高品質なボディと、魅力あるコストパフォーマンス。豊富なバリエーションとオプションにより、お客様に最適な1台をお届けします。

UDトラック公式ホームページで、新型Quonのすべてをお確かめください。



Going the Extra Mile

ほんのヒトコマ



意地悪じいさんの雪かき…!?

マルバツクイズ

【解答】2面に問題

●× (道交法第54条第1項) 警備区間の標識のある区間内では、左右の見とおしのきかない交差点、見とおしのきかない上り坂の頂上を通行するときに警音器を使用すると定められており、警備区間内なら、どこで警音器を使用してもよいということではない。

●○ (道交法第54条第2項) 法令の規定により警音器を鳴らさなければならないこととされている場合を除き、警音器を鳴らしてはならない。ただし、危険を防止するためやむを得ないときは、この限りでない。

●× (標識令・規制標識328) 「警音器を鳴らす」の標識のあるところでは警音器を使用しなければならないが、必要に応じて使用すればよいというものではない。

●○ (教則第6章第4節 悪天候など3-2) 霧のときは、危険を防止するために、必要に応じて警音器を使用する。

●○ (教則第6章第5節 緊急時の措置7) 対向車と正面衝突のおそれが生じたときは、警音器とブレーキを同時に使い、できる限り左側に寄る。衝突の寸前まであきらめず、少しでもブレーキとハンドルがかわすようにする。もし道路外が危険な場所でないときは、道路外に出ることをためらってはならない。



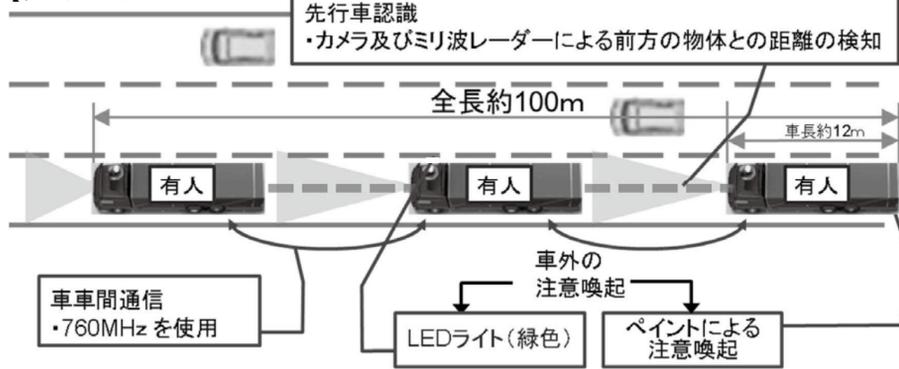
実証実験に参加した大型トラック。左からいすゞ自動車様、三菱ふそうトラック・バス様、UDトラックス様、日野自動車様

【車両外観】



一般走行車両への注意喚起のために、実験車両のサイドと後部には、「トラック隊列走行実証実験」の文字が表示された。

【システム概要】



食の新旧街道を行く

一俯瞰食文化の視点から

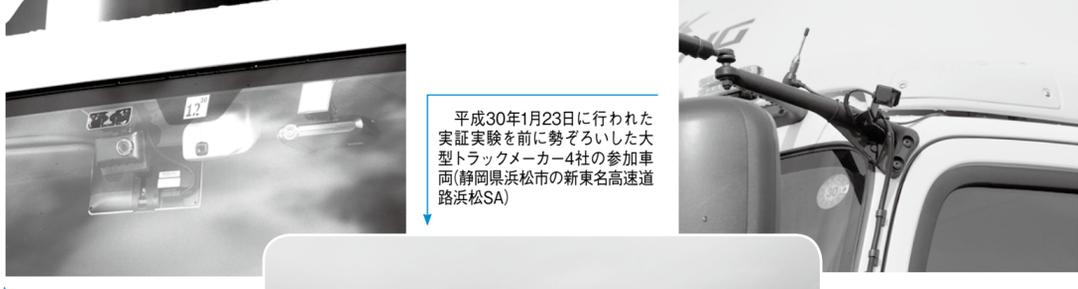
フードジャーナリスト、食文化研究者 向笠 千恵子

春霞にかすんだ瀬戸内海は、いつまで見ても見飽きない。じつくり味わうなら、SAで一休みするのをおすすめ。

山陽自動車道・宮島SA (下り線のレストラン「磯もみじ」は、客席のすぐ横が大きな窓になっていて、その向こうには瀬戸内海がおどりと横たわっている。目をこらせば、はるかに厳島神社の赤い鳥居も見える。さらに、ここではおいしい井がいただけ。それが、西日本高速道路(株)主催の「西イチグルメ決戦」で準グランプリを受賞した「広島『はぶて焼き』井」。藤井潔料理長とスタッフが「広島名物」をこらして、それを煮出した汁と牡蠣醤油を煮合わせた。三番目は、海苔、三つ葉、わびを薬味にして、かつおだしをかけてお茶漬けにする。

瀬戸内の魚介はひと味おいしいし、添えられたレモンも、広島菜の漬物も地元産。広島のをとことん味わえる井なのだ。(むかき・ちえ)

物をつくり盛り込もうと編み出したアイデアである。「はぶて焼き」とは、煮魚を焼いた広島郷土料理。つまり、薄味で煮た魚介を、さらに網焼きしたものだ。「はぶて」は「ふくれつ」面になるという広島弁で、身が軟らかくなった魚を焼くベースのだしを合わせておく。楽しみ方が三段構成になっている。初めはそのまま食べる。これはこれで、非常に感動がい具だ。次は、先ほど合わせておいただし汁をたっぷりかけ直し、コクのあるうま味と焦げ

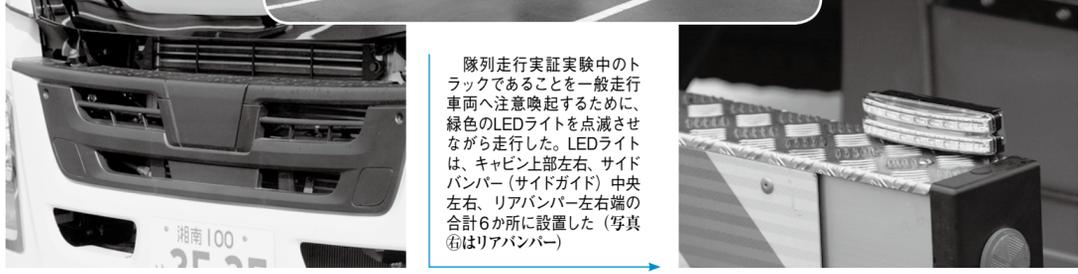


平成30年1月23日に行われた実証実験の前に勢ぞろいした大型トラックメーカー4社の参加車両(静岡県浜松市の新東名高速道路浜松SA)



ACC (Adaptive Cruise Control) は、車両の前方に搭載したミリ波レーダ(写真①)やカメラ(写真②)を用いて、前方を走行する車両との車間距離を自動で適切に保ち、ドライバーのアクセルやブレーキ操作を減らし、疲労軽減に寄与する。システムによっては、必要に応じてドライバーへの警告を行い、衝突の可能性のある場合は衝突被害軽減ブレーキが作動するものもある。

CACC (Cooperative Adaptive Cruise Control) は、ACCに加えて車両と車両の間の通信によって、他車の加減速情報を共有することで、より精密な車間距離制御を行うシステム。CACCでは、ACCより短い車間距離での走行や、制御の遅れによる車間の変動が少ない、より安定した走行が可能となる。今回の参加車両の左サイドミラー上に通信アンテナを設置し(写真③)760MHzを使用して情報をやり取りした。



隊列走行実証実験中のトラックであることを一般走行車両へ注意喚起するために、緑色のLEDライトを点滅させながら走行した。LEDライトは、キャビン上部左右、サイドバンパー(サイドガイド)中央左右、リアバンパー左右端の合計6か所に設置した(写真④はリアバンパー)

全トラックドライバー必読! 運行管理者も必携!

プロトラックドライバーに求められる知識の集大成

事業用トラックドライバー研修テキスト(全10冊)

準中型免許の新設に伴い、ドライバー教育の充実・強化を目的として、「貨物自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う指導及び監督の指針」(平成13年国土交通省告示1366号)の一部が改正されました。

この改正により、「事業用自動車を運転する場合の心構え」などの12項目の指導内容について、初任運転者への15時間以上の教育実施が義務付けられたほか、全ての事業用トラックドライバーについても、継続的かつ計画的に指導・監督を行うことが求められています。

この「事業用トラックドライバー研修テキスト」は、新たな指導・監督指針に準拠し、トラック運送事業者が適切に対応できるよう、(公社)全日本トラック協会によって制作されました。



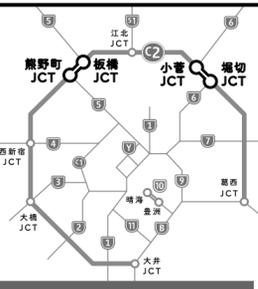
—指導・監督指針の内容(12項目)を網羅—

①トラックドライバーの心構え	⑥トラックとトレーラの構造と特性に合わせた運転
②トラック運送事業と関係法令	⑦貨物の正しい積載方法と労働災害の防止
③ドライバーの日常業務	⑧危険物を輸送する場合に留意すべき事項
④過労運転の防止と緊急時の対応	⑨危険の予測及び回避
⑤トラックの構造と特性に合わせた運転	⑩安全運転のための心身の健康管理

会員 全10冊 **5,000円** (税別送料別)
トラック協会、日貨協連傘下会員

定価 全10冊 **8,000円** (税別送料別)
送料は日貨協連ホームページでご確認ください。

首都高② 中央環状線を「もっと!」スムーズに



板橋・熊野町JCT間
4車線化
2018.3.18 Sun 5:00

堀切・小菅JCT間
4車線化
2018.2.25 Sun 5:00

お問合せは Tel:03-3355-2031 ホームページアドレス <http://www.nikka-net.or.jp>
日貨協連テキスト販売係まで Fax:03-3355-2037 〒160-0004 東京都新宿区四谷3丁目2番5 (全日本トラック総会館9階)

ひと・まち・くらしをネットワーク 首都高速道路株式会社
詳しくはホームページで 東京SMOOTH 検索

